

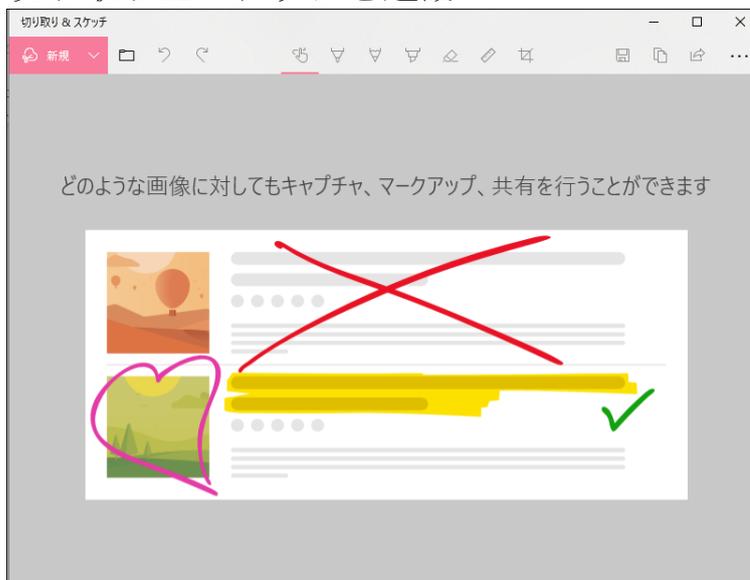
キャプチャソフトの「切り取り&スケッチ」を使う（遅延機能）

Windows 10 付属の画面キャプチャソフトとして「スニッピングツール」がありますが、最近「切り取り&スケッチ」と言うソフトが追加されました。このソフトの特徴は、遅延機能が「3秒後と10秒後」の2つになりました。この、**10秒後は落ち着いて操作できますので便利です。**遅延機能についての詳細は、小話（66）をご覧ください。

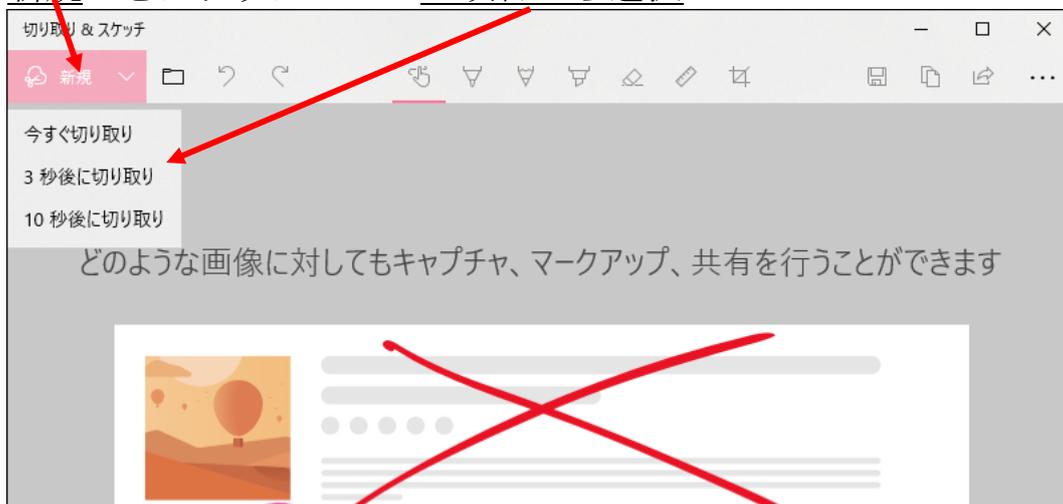
ソフトの起動方法は次の2つ

- ①全てのアプリの「切り取り&スケッチ」から起動
- ②スニッピングツールの「切り取り&スケッチを試してみる」から起動

1. 切り取り&スケッチを起動



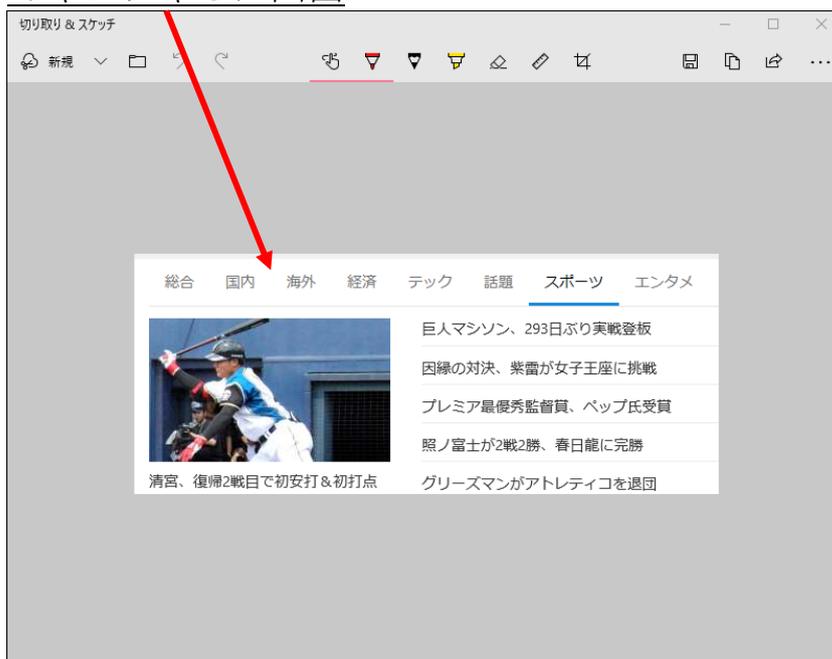
2. 新規 をクリック → 3項目から選択



3. キャプチャしたいところをマウスで囲む（白抜き）→ マウスを放す



4. キャプチャした画面



5. 貼り付け先に「貼り付け」 → 完了

ほとんどの場合、従来のスニッピングツールで十分ですから、何かパソコンの画面で聞きたい時に、キャプチャ（画面コピー）を送ると話がスムーズに進みます。ご活用下さい。

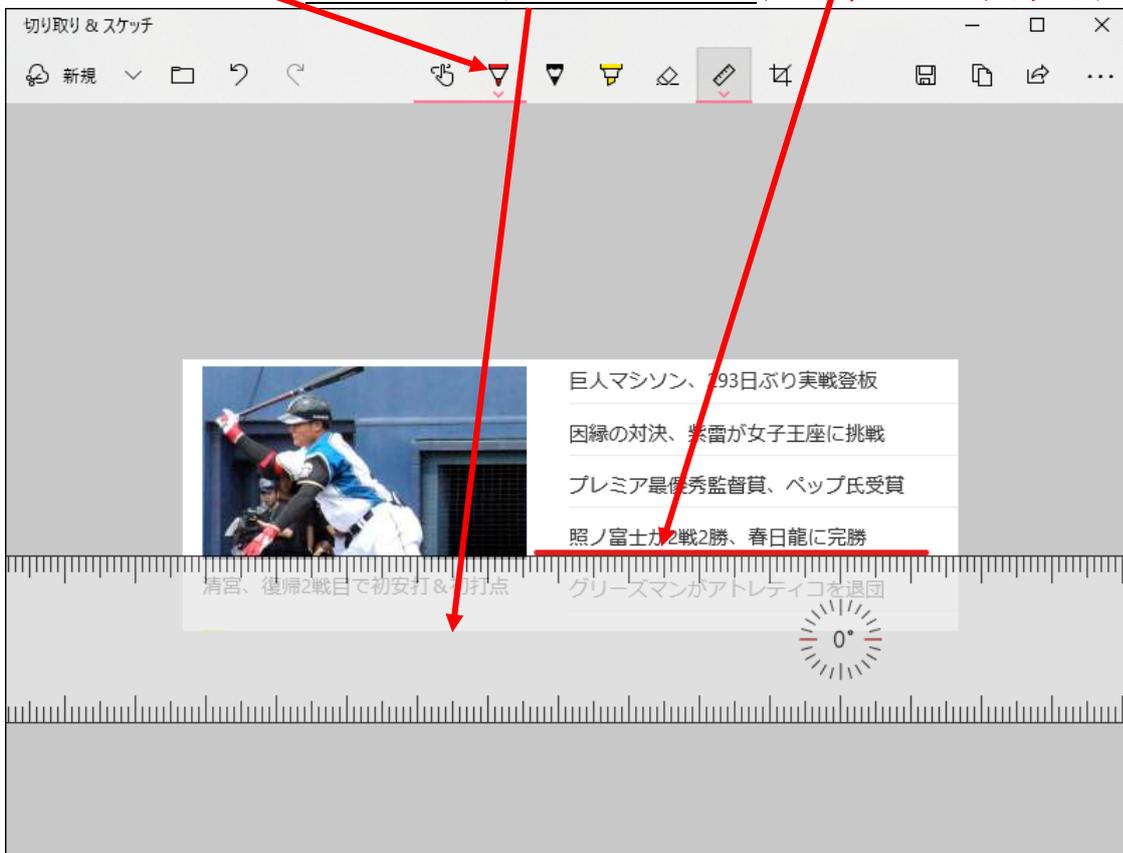
次頁に、このソフトに追加された「定規」と「トリミング」の機能を説明します

定規の機能

6. 画面上の定規マークをクリック → 定規が現れる



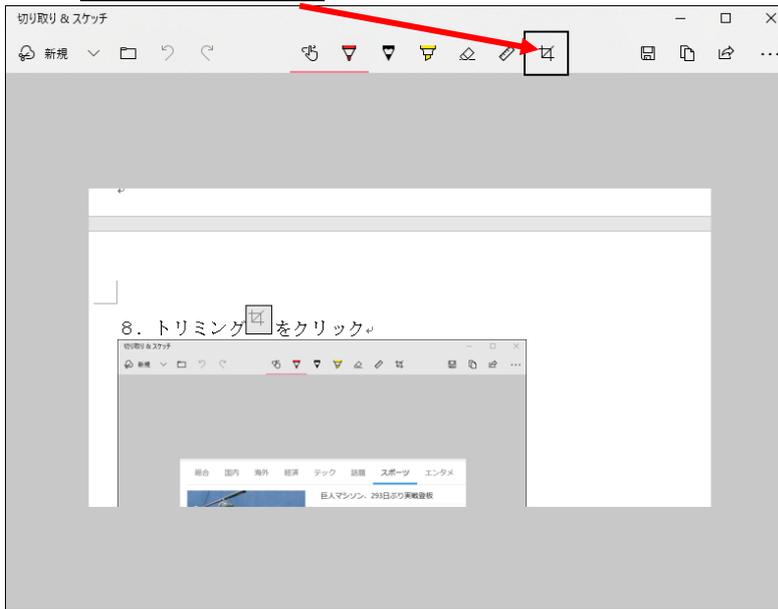
7. ペンを選ぶ → 定規に合わせてマウスでドラッグして直線が引ける。
マウスを定規に持って行き、ホイールを回すと定規が傾く



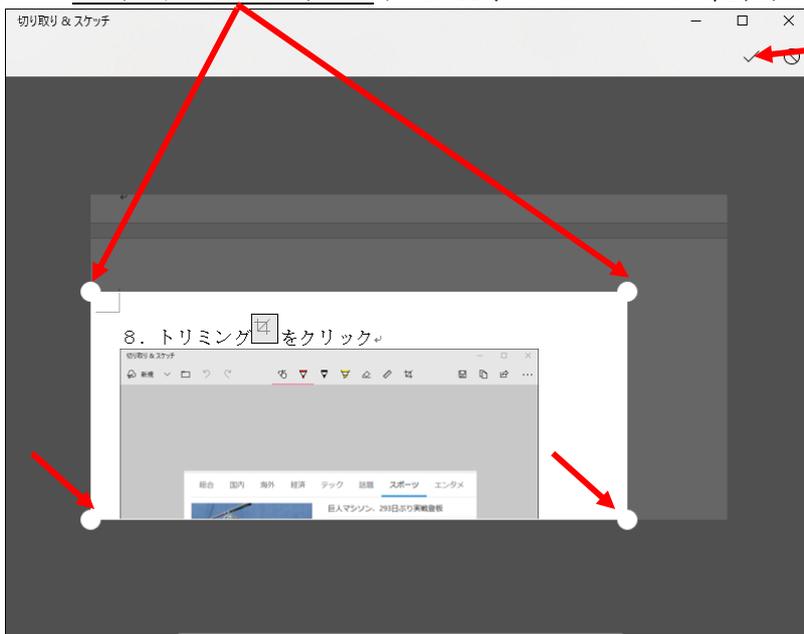
定規は以上。

次はトリミング方法

8. トリミング  をクリック



9. 4すみをドラッグすると、トリミング範囲が設定できる。 → チェック



10. トリミング完了 → ワードなどに貼り付ける



これは、実際に試すとよく分かります。

以上